

# 第8回 町議会 臨時 会議 会 時 会

平成30年第  
8回町議会臨  
時会が11月19  
日に開かれま  
した。審議さ  
れた議案は次  
のとおりです。

## 報告・可決された案件

■専決処分事項の報告について  
■平成30年度美郷町一般会計補正予算  
第4号

小中学校空調設備整備事業経費の追加により、歳入歳出予算にそれぞれ905万9千円を追加し、総額11億4,740万2千円としました。



## 読書に親しむ 2018美郷町読書フェスタ

11月3日、「2018美郷町読書フェスタ」が美郷町中央ふれあい館で開催され、会場は多くの親子連れで賑わいました。当日は、見開きの大きさが240センチメートルある超大型絵本を使ったおはなし会や町内ボランティアによる読み聞かせ、絵本作家として活躍されている塚本やすし氏によるおはなし会などが行われました。

また、「心に残った本の紹介コンクール」の表彰式も行われ、次の皆さんが最優秀賞を受賞されました。

### ■小学校低学年部門

水原 颯珠 さん(六郷小3年)  
高階 杏梨 さん(千畑小2年)

### ■高校生部門

角上 未空 さん(六郷高1年)

### ■小学校高学年部門

木村 美結 さん(仙南小6年)  
山田 珀 さん(仙南小4年)

### ■一般部門

熊谷 順子 さん(新町)

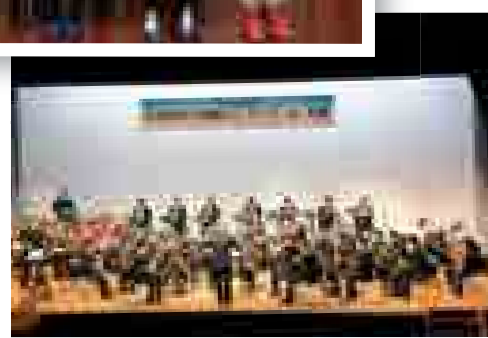


## 多彩な音楽で観客を魅了

### 航空自衛隊北部航空音楽隊 コンサートin美郷

11月11日、「航空自衛隊北部航空音楽隊コンサートin美郷」が美郷町公民館で開催され、会場は多くの観客で埋め尽くされました。

当日は大河ドラマや映画の名曲、クラシック音楽が披露され、会場に響き渡る演奏が観客を魅了しました。また、美郷中学校吹奏楽部との演奏交流が行われたほか、町内外のコーラスグループと有志の町民が加わり、町民歌「光あふれて」と秋田県民歌を観客とともに合唱しました。



## 民間飛行士 佐藤章の生家の蔵

### 佐藤家蔵移築工事の中間状況を公開

美郷町宿泊交流館ワックス駐車場内への移築作業を進めている佐藤家蔵の工事中間状況が、11月17日、18日の2日間にわたり公開されました。工事は現在、土壁に漆喰(しっくい)を塗る作業を進めており、その様子を見学しようと2日間で延べ152名の方が訪れました。

佐藤家蔵の移築工事は、2019年8月の完成を予定しています。

MISATOPICS

# 町の話



# タイ王国との交流

タイ料理は「辛味」のほか、「酸味」や「甘味」、ハーブの「香り」などが加わることで独特のおいしさが作り出されます。今回は、美郷町の生涯学習講座「タイ食文化講座」でも実際に作った、トムヤムクンとパッタイをご紹介します。



とってもおいしい  
タイ料理を  
紹介するよ!

## トムヤムクン

タイ料理の中でも最も有名な料理と言えるのがこの「トムヤムクン」で、世界三大スープの一つとも評されます。レモングラスやコブミカンの葉などのハーブ、ライムや唐辛子などを使用するため、酸っぱくて辛い味付けが特徴です。



## パッタイ

やや太めの米粉の麺を使った料理で、日本の「焼きそば」に似ています。エビやニラ、モヤシなどの具材を米粉の麺と一緒に炒めて調理します。米粉の麺を使用しているため、もちもちとした食感が特徴です。



今年も師走を迎えました。まつたくもって一年が早い。年を重ねると一年が早くなると言いますが、そういうことかも知れませんが、一方、こうした時間認識は、実のところ自分を取り巻く忙しさの状況と、日常に関する処理能力の低下の兼ね合いで決まるような気がします。つまり、昨年以上に忙しかったのか、はたまた処理能力が落ちてきたのか、時間感覚が違って来たのか、というところかも知れません。

さてさてその「忙しさ」、「目まぐるしさ」という表現に置き換えることもできるように思います。改めて振り返ってみると、確かに目まぐるしい一年でした。国内における政治、経済、行政での新たな動きに加え、国外においては大国のリーダーの言動に伴う混乱など、新たな潮流を実感せざるを得ない状況だったように思います。

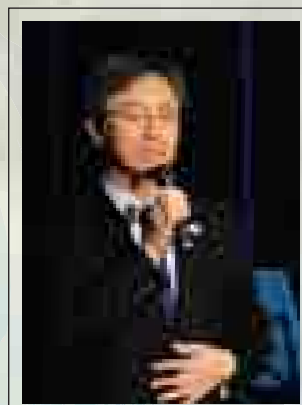
では、美郷町ではどうかと言いますと、やはり「変化」という切り口で、さまざまな分野で今までにない潮流が生まれております。例えば、空き家等が顕在化してきた六郷地区中心部、いわゆる「まちなか」では、空き地・空き家を何とかしたい町の取り組みとあわせ、若手の方々による空き家活用プロジェ

## 変化の潮流

COLUMN WINDS

## コラム 風

美郷町長  
松田知己



「航空自衛隊北部航空音楽隊コンサート in 美郷」にてあいさつをする松田町長

クトが進行しております。また、町観光協会、町内3温泉、道の駅、湧太郎・湧子ちゃんでは、業務連携に向けて、現在組織統合の作業が進んでおります。

一方、町行政においては、観光・物産に関する組織統合と相まって、地域資源を活用した新たな観光振興の具体策を議論しているほか、公共施設については人口減少等を踏まえた施設のあり方、最適化について作業が進んでいるなど、新たな動きがあるところです。

こうした町内の新たな流れ、みなさんが具体的に把握し、それを実感する状況にはまだありませんが、いずれ目にする段階がまいります。その際には、流れの本質と行く末を見定めていただくとともに、どうかご理解をいただきたいと思います。

きっと誰しも、あまり目まぐるしい変化は望みません。しかし、必要な変化は求めなければいけません。それが時代への対応であり、未来に繋がるからです。美郷町はいま、その潮流の中にあります。